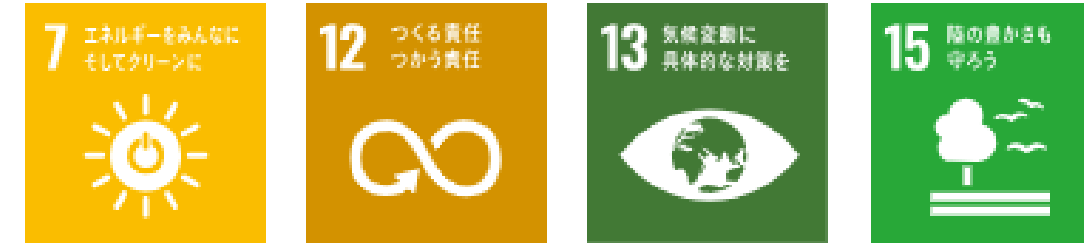


太陽光発電による二酸化炭素排出削減量

吉野石膏では、2012年より自社の敷地内を利用し太陽光パネルによる発電を進め、太陽光パネルで発電した再生可能エネルギーを活用することで、地球温暖化の原因である化石燃料からの転換を推進しております。

2025年の太陽光発電量は、3,124MWh(累積)となりました。この発電量に相当する二酸化炭素排出削減量は、1,359tであり、スギ林136haとなります。



	太陽光発電量	CO ₂ 排出削減相当量	CO ₂ 吸収相当量 (杉林耕地面積当たり)
2025年2月	1,671 MWh	727 t	73 ha
2025年累積	3,124 MWh	1,359 t	136 ha

自然エネルギーの使用拡大の取組